



園長コーナー

引地 美津代

よい天気の中「運動発表会」。保護者の方のあたたかい眼差しの中で一ずつ進められ、柔らかなゆったりした運動発表会が行えました。声援や拍手をありがとうございました。

また、子供たちの頑張りに感動で胸が熱〜くなりました。子どもたちにもありがとう！

一部の0.1、2歳児のプログラムは、子どもたちはおうちの方と過ごせ、にこにこ顔でした。少し短いプログラムでしたが、皆さんで囲んだ玉入れが同じ数になったのは、偶然ですが、印象に残る玉入れでした。

2部の幼児さんは張り切ってサーキット遊びやかけっこにチャレンジできました。

中でもサーキットはいつもの倍以上に頑張る姿を見せてくれました。

動きたい欲求を満たしながら、ルールを守る、協力する、挑戦する、最後までやり通すなどの約束事の中でサーキット遊びをすすめてきました。

同じコースでしたが、2歳児から5歳児の体力やできる力の成長を見ていただけたと思います。

幼児期の行事への取り組みは緊張しながらも演技したり、競技で一生懸命取り組むことを体験し、心も体もグーンと育っていきます。

沢山の体験ができた運動発表会を終えた子どもたちの成長が楽しみです。

かえで保育園は「子どもたちのやりたいことを子どもたち主体で過ごす」という環境の中で過ごしてもらっています。一見、自由でメリハリがないように見えますが、子ども主体という保育は、保育者が提案し一日を過ごす受け身の保育ではなく、まず、こどもたちが考え、気づき、行動していく生活を意味しています。

開園当初は、『どうしたらいいの?』『どこに行くの?』『これしていいの?』の質問攻めで遊びを提供してあげないと何もできず、じっと見ていることが多かったのですが、少しずつですが、こどもたちと話したり、ルールの中で自分の思いを持って過ごせるようになってきました。

今では、目的をもって楽しみながら遊んでいる姿が見られるようになりました。

こうして保育をしていく中で、保育者の見守りの中、かえで保育の方針が少しずつ形付いてきました。

こどもたちが育つとともに保育者も自信ができ、保育者自身の保育力が深まっています。

共に歩み、今以上により良い環境が作れるよう、努力していききたいと思います。

11月は保育参加、焼き芋大会、12月はクリスマス会を楽しむ予定です。

子ども達のキラキラ輝く笑顔を期待して・・・



「すりすりももんちゃん」

元気いっぱいのももんちゃんシリーズはたくさんありますが、その中でも私はこの「すりすりももんちゃん」がお気に入りです。いろいろなお友だちと仲良くすりすりするももんちゃん、さぼてんさんともすりすり…！痛くて涙が出そうなのをぐっとこらえて走り出すももんちゃんが向かった先は…。安心して思い切り遊ぶももんちゃんの側には、いつも優しく見守るお母さんの存在があります。そんなお母さんの温もりを感じられる1冊です。すりすりやちょちょ、ぎゅっなど親子で一緒にしながら楽しむのもおすすめです。



河本 彩奈

おしらせ



<11月予定>

- 11月18日(金) 5歳児のみ松秀幼稚園との交流会があります。9:00までに登園してください。
- 11月29日(火) に焼き芋大会を予定しています。
- 11月28日(月) ~12月10日(土) で実習生が入ります。(芦屋大学の北中大賀さん男性)
- 11月30日(水) 5歳児のみ児童交流会があります。
バスに乗って西宮体育館まで行きますので、9:00までに登園してください。

<12月予定>

- 12月19日(月) にクリスマス会を予定しています。
- 12月は29日から1月3日までは保育園は休園になります。ご協力お願いします。

<おねがい>

*上着について

少し肌寒くなってきましたが、子どもたちは毎日園庭を走り回っています。ダウンや分厚いフリースなどは大変動きにくく、管理もしにくくなります。トレーナー等をご用意ください。

*紅白帽と登園帽は週末に持って帰り、月曜日に持ってきて下さい

*ふたば・つぼみ組

- 体温調節がしやすいように、ロッカーの中の洋服は長袖と半袖を入れていただけるようお願いします。

*幼児組

- 散歩に出掛けますので、運動靴で登園してください。

おはなしコーナー

今月は
柴本先生・山本先生



ご縁があって、9月より“かえで保育園”で働かせていただくことになりました。
私が通っていた幼稚園の担任の先生が大好きで、また『子どもが好き』という単純な理由から、小さい頃になりたかった夢を実現したく、20年近く働いていた会社を退職し、保育士試験にチャレンジしました。今ではようやくその夢が叶い、子ども達と一緒に過ごすことの楽しさとやりがいを実感しています。また、1歳児・0歳児の担任を経験し、子どもたちが成長していく過程の中で、一番大切な時期に関わりをもてることを嬉しく思い、子ども達が今考えていること・求めていることに気づき、素直に甘えられる保育士を目指し、今の仕事に誇りと責任をもって色んなことにチャレンジしていきたいです。これからも子ども達の笑顔を大切に、一人一人の成長を見守りながらできることから少しずつ一緒にできればと考えています。

柴本 啓子



10月から、勤務することになりました、山本直子です。

神戸市東灘区から阪神電車に乗りやって来ております。年齢はといいますと、子どものころにピンクレディにはまり、その後シブがき隊のもっくんと、松田聖子ちゃんが好きで・・・となると、ご存知の方はだいたいお察ししていただけるとお思います。

血液型は、典型的なO型らしく、おおざっぱで、涙もろく、熱血です。

私の保育園歴(?)は長くて、私自身が生後6ヶ月から保育園に通い、保育園の給食を食べて大きくなりました。成人してからは保育士の道を歩み、この間子育ての時期もありましたが、わが子の保育園の保護者として8年間保育園と関わってきました。そんな息子たちも今は大学生になり、かわいかった保育園時代の姿はどこへやら、すっかり変貌してしまいました・・・。(涙)

子ども達が一日の大半を過ごす保育園で、健やかな毎日が送れるように、また保護者の方が安心してお仕事ができるようにと思っていますので、どうぞよろしくお願いします。

山本 直子



りょうりのへやから



秋も深まり、朝晩がとても寒く感じられる季節になりました。

季節の変わり目ということもありで一日の寒暖の差が厳しく、子どもたちの体調を危惧していましたが、どのクラスの子どもたちもほとんどお休みすることなく登園してきてくれています。また、食欲の秋でしょうか。最近では本当によく食べ、春に比べて1.5倍くらいの量を作っているように感じます。特にハヤシライスの日ごはんをどんなに用意しても足りないのではないだろうか？と感じるくらいにどのクラスももりもり食べてくれています。



最近では私たち二人もお昼ご飯をランチルームで子どもたちと過ごせる機会を作るようにし、コミュニケーションの機会や喫食状況の確認をしています。

子どもたちとの会話は、今日あったこと、最近の好きな遊び、好きな食べ物、もちろん今日のお昼ご飯についてなど様々です。

「今日のごはん好き？嫌い？」と聞いてみて、もしその子があまり好きじゃないと答えたら「今日のごはん何が嫌だったかな？先生に教えて？今度はおいしく作るから！」というように、その子の好みや意見を聞いたりすることで子どもたちの求める食事を会話から引き出すとともに、私たちの食事づくりに対するモチベーションにもつなげています。

今後はランチルームにとどまらず、乳児さんのクラスにも行って一緒にごはんを食べながら子どもの様子や喫食状況の把握に努めていき、その様子から新しい食材などもどんどん取り入れて献立の幅を広げていきたいと考えています。

これからどんどん寒くなっていきます。お家でもお母さんたちの手作りおいしいごはんをしっかりと食べて、十分に睡眠をとって、風邪に負けない元気な子どもの体力作りを心がけてください！

ここで、10月のメニューで人気だったメニューで今が旬のさんまのかば焼きのレシピをご紹介します！

☆さんまのかば焼き☆

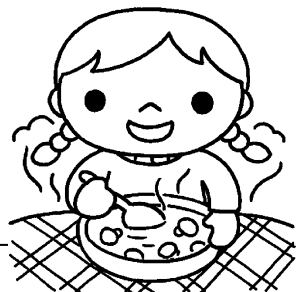
材料（こども 1人分）

さんま 40g・・・1切れ 片栗粉・・・4g 料理酒・・・2g しょうゆ・・・2g 砂糖・・・3g

- 1 さんまに片栗粉をつけてじっくり焼く。
- 2 鍋に砂糖、しょうゆ、料理酒、水を入れひと煮立ちさせる。
- 3 1のさんまを2のたれにからませてできあがり。

今が旬のさんま。塩焼きだけでなくこのように少し手を加えるだけでよりおいしくなりますし、また、さんまは青魚特有の血液をサラサラにしてくれる作用のあるDHAやEPAを多く含みます。大人も子どもと一緒に食べておいしく食べられるものなのでぜひご家庭でも試してください！

児嶋 亜季



めばえ

子どもたちの様子



先月は朝が肌寒く、昼はじんわりと汗ばんで体温調節が難しい日が続きましたが、園庭に出ると元気いっぱい飛び出していくめばえ組さん。

「園庭にいくよ」と声を掛けてお部屋を出ると、買ってもらったばかりのピカピカの靴を誇らしげに、そして嬉しそうに持ってきてくれます。まるで「これ、わたしの靴よ。いいでしょ〜!」と言っているようです。保育者と一緒に靴を履き終わると、待ってました!と言わんばかりに園庭に向かっていきます。

また、お部屋ではお友だちがいる方を教えて「お友だちに（おもちゃを）どうぞしてあげてね」と言うと、うんうんとうなづいて「あい!」とお友だちに渡している姿も見られます。もらったお友だちもにっこり笑ってうれしそうで、とても微笑ましいです。

最近、たくさんお話をしようとしてくれるので話に耳を傾け、「〇〇したいんだね。」「△△だったのね。うれしいね。」など、保育者が子どもの思いを言葉にしながらゆったりと遊びを深めていっています。

11月はまだ深まってきた秋を探しに、天候を見ながら、ふたば組のお友達と共にお散歩にいきたいと思っています。久々のお散歩でどんな発見があるか、今から楽しみです。

西村 友貴

ふたば



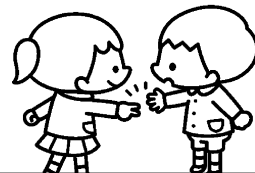
朝と夕方は肌寒くなり、陽が落ちる時間も早くなりました。日中はまだまだ汗ばむ陽気が続いていましたが、夏よりも園庭に出る時間を早め、外で過ごす時間を増やしました。

食事をする前、お部屋を出る前は必ずお片づけをします。適当な場所に置こうとした時「どこになおすのかな?」と声をかけると一瞬止まって考えてみたり、片付け場所が違ったため「ここじゃないよ」と伝えると隣の棚を見て「ここ?」「こっち?」と聞いてくるようになりました。最後も「なんにも落ちてない?おうちにみんな入れたかな?」と聞くと、みんなで部屋中をじっとみえています。「まだあった!」と走り出す子や、「あそこにまだスプーンがあるよ」と指をさすとままごとコーナーへと持っていけるようになりました。そうしてきれいにすることで、大好きな園庭遊びやサーキット遊びにいける!と子どもたちなりに少しずつ理解してきているようです。きれいなお部屋で遊べる心地よさも感じられるように、出来たことを声にだして十分に褒めていってあげたいと思います。

にこにこ広場のピアノに親しむ時間を、少しですが、設けていきました。ポーン!と鳴らすと、くるくる走っていた子も音色につられて歌を歌いにやってきます。身振り手振りで♪まつぼっくりや♪どんぐりころころ♪もみじを歌う姿はとてもかわいらしいです。前奏からすでに体をゆらして音を楽しんでいる子もいます。公園に行って、本物の秋に触れる機会を持ちながら、これからも歌や音に親しんでいきたいと思っています。

朝夕は冷えますが、日中や室内では厚着になりすぎないように、調整できる服装でお願いします。体の芯があたたかいと薄着でも風邪はひきません。冬にむけて強い体を作っていきます。

中山 英子



秋も深まり、コオロギの鳴き声に園庭の植木を必死で探し子どもたち・・・運動発表会を機に園庭やテラスで、体を動かすゲーム遊びが見られるようになってきました。また、つぼみ組でも園庭あそびに少しずつ変化が見られるようになってきました。今までは、色水あそびや水あそびといった一人でじっくり遊ぶ中で、お友達と関わったり、保育者と「みて」「きれいだね」などやり取りがありました。最近では、幼児さんのゲームや遊んでいる姿をよく見て、影響を受けています。「せんせい おにごっこ やろう」「かくれんぼしたい」と言うようになってきました。

「よし、やろう」とやってみるのですが・・・そこは2歳児。オニにタッチされても分からず一緒に走っていたり、かくれようとしていると一緒にきてそのまま走ったり・・・と結局一緒に走っているだけになっていますが・・・そんな可愛い姿の中、唯一ルールが守れるゲームがあります。それは『むっくりくまん』！！ルールは簡単。『かごめ』のように熊さんが輪の中に入り、その周りを手をつないで「♪むっくりくまん、むっくりくまん、穴の中～。眠っているよ、ぐーぐー。寝言をいってむにゃむにゃ。目を覚ましたら、目を覚ましたら、食べられちゃうよ。ねえくまん♪」と唄いながら歩きます。「ねえくまん♪」と呼ぶと、熊さんが起きて、みんなを追いかけます。「くまんになるー」「次せんせいと手つなく」と追いかけることも追いかけることも楽しみながら遊んでいます。ルールのある遊びを進めつつ、園庭だけでなく、東三公園にも出かけてもっともっと思い切りゲームをしていきたいと思っています。

10月は、園外に行く準備として、いちごグループ・ばななグループで園周りも手を繋いで歩きました。道の端を歩く、お友達と手を繋ぐ、間をかけないなどルールを少しずつ頭と体で感じていっています。

11月の保育参加でも保護者の皆さんと一緒に園庭あそびもお散歩も楽しんでいきたいと思っていますので楽しみにしてください。

錦織 香奈恵

いぶき・ひかり・だいち

10月になって、札幌筋のイチョウの木も少しずつ色づき、秋の訪れを感じながら2グループに分かれて散歩に出かけました。開園してから初めての散歩でしたが、横断歩道では手を挙げ、公園での約束事、交通ルールを守って歩くことができました。東三公園では、近隣の保育園の子どもたちが運動会の練習をしており、だいち組は興味津々で見っていました。またお兄ちゃんお姉ちゃんがいる子は小学校の運動会后、「がんばれがんばれ紅組、がんばれがんばれ白組」と応援団ごっこが始まり、子どもたちの中で運動発表会を意識し、楽しみにする姿が見られ、運動発表会に対しての期待が膨らんできました。

運動発表会で披露したパラバルーンは、まずやる前に職員がパラバルーンをしているビデオを子どもたちに見せ、目に焼き付けてから行いました。みんなで息を合わせないときれいに見えないことを知り、少しずつ形ができ、自分たちも大きくなったらできるという期待を持っていぶき組はその取り組みを見てきました。

10月は散歩や運動発表会を通して異年齢での活動を行ってきましたので、今月も引き続き子どもたちで名付けた桜グループ、川グループ、小鳥グループでの活動を中心に遊んで行きたいと思っています。

中川 奈津子

